

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S33	施策名	福祉関係(障害者手当、福祉医療費、各種検診、予防接種等)の費用負担の見直し
担当部課	福祉部福祉課	関係部課	保険医療課、健康推進課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	7 市民から信頼される市政の運営
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	有 健康増進法、予防接種法
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手地域福祉計画、長久手市障害者手当支給条例、障がい者基本計画、データヘルス計画、国民健康保険法、長久手市健康づくり計画
施策開始の背景、経緯等	高齢者人口の増加、福祉サービスの多様化による支出の拡大等、現在の福祉をとりまく環境等を踏まえ、社会情勢の変化に伴う事業の在り方について見直し、費用負担の適正化を検討する。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 社会情勢の変化に伴い、障害者手当支給事業の在り方や各種検診における自己負担額の適正化を図る。また、医療費の増大を抑えるため、ハイリスク者を対象とした重症化予防事業を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市民
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 経常経費の縮減、重症化に伴う医療費の削減及び費用負担の適正化を図る。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	障害者手当の見直しに向けた検討【福祉課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	障害者手当の支給要件等の見直し案について、意見収集を行った。 ・障がい者自立支援協議会にて意見収集 2回 ・障がい関係者団体へのヒアリング3団体	令和2年度の検討を踏まえた「長久手市障害者手当支給条例」の改正案について、市議会への議案上程を行う。	(議案の可決後)改正した「長久手市障害者手当支給条例」を施行する。	—	障がい者自立支援協議会等において、事業の見直しを行う。	
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	61,164千円	62,481千円	61,529千円	61,661千円	62,463千円	
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	
	障害者手当	61,164千円	62,481千円	61,529千円	61,661千円	62,463千円
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人	(延べ) — 人		

目標・成果推移等②	施策に係る取組②	重症化予防事業【保険医療課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	健診結果や過去の病院受診状況から、病院受診が必要な人に受診勧奨通知を送付した。 数年内に人工透析や手術が必要になる可能性の高い人を抽出した。	健診結果や過去の病院受診状況から、病院受診が必要な人に受診勧奨通知を送付する。 R2に決定した対象者にかかりつけ医と連携して、専門医、栄養士、薬剤師による保健指導を行う。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	2,843千円	7,146千円	7,146千円	7,146千円	7,146千円	
	受診勧奨通知委託	1,035千円	773千円	38千円	38千円	38千円
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 受診勧奨 181 人	(延べ) 受診勧奨365 保健指導 9 人	(延べ) 受診勧奨400 保健指導15 人	(延べ) 受診勧奨450 保健指導20 人	(延べ) 受診勧奨450 保健指導20 人	
	健診結果や過去の病院受診状況から、病院受診が必要な人に受診勧奨通知を送付した。 数年内に人工透析や手術が必要になる可能性の高い人を抽出した。	健診結果や過去の病院受診状況から、病院受診が必要な人に受診勧奨通知を送付する。 R2に決定した対象者にかかりつけ医と連携して、専門医、栄養士、薬剤師による保健指導を行う。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。	受診勧奨を行い、重症化する前に治療できるようにする。 専門医等と協力した保健指導により、人工透析や手術に移行しないようにする。
費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)		
2,843千円	7,146千円	7,146千円	7,146千円	7,146千円		
受診勧奨通知委託	1,035千円	773千円	38千円	38千円	38千円	
市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み		
(延べ) 受診勧奨 181 人	(延べ) 受診勧奨365 保健指導 9 人	(延べ) 受診勧奨400 保健指導15 人	(延べ) 受診勧奨450 保健指導20 人	(延べ) 受診勧奨450 保健指導20 人		

目標・成果推移等③	施策に係る取組③	各種検診自己負担額の見直し【健康推進課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	自己負担率を、委託料の3割に近づけるため、見直しの方針を決定した。(集団検診)	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	132,196千円	125,937千円	未定	未定	未定	
	39歳以下健診委託	2,209千円	39歳以下健診委託	2,695千円		
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 28,384 人	(延べ) 28,951 人	(延べ) 29,530 人	(延べ) 30,120 人	(延べ) 30,722 人	
	自己負担率を、委託料の3割に近づけるため、見直しの方針を決定した。(集団検診)	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。	自己負担金の見直しを行う。
費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)		
132,196千円	125,937千円	未定	未定	未定		
39歳以下健診委託	2,209千円	39歳以下健診委託	2,695千円			
市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み		
(延べ) 28,384 人	(延べ) 28,951 人	(延べ) 29,530 人	(延べ) 30,120 人	(延べ) 30,722 人		

目標・成果推移等④	施策に係る取組④	高齢者予防接種自己負担額の検討【健康推進課】				
		R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
		成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標
	近隣市町の状況を調査し、検討したが、費用負担は現状どおりとすることとした。インフルエンザは要知県の補助金を活用してR2に限り自己負担免除した。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。	感染症のまん延防止と費用負担の適正化について、近隣市町の状況を調査し、検討する。
	費用・実績(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	費用・見込み(細々節名)(金額)	
	232,219千円	226,819千円	227,000千円	227,000千円	227,000千円	
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 7,988 人	(延べ) 7,885 人	(延べ) 7,885 人	(延べ) 7,885 人	(延べ) 7,885 人	
	予防接種委託	232,219千円	226,819千円	227,000千円	227,000千円	227,000千円
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
(延べ) 7,988 人	(延べ) 7,885 人	(延べ) 7,885 人	(延べ) 7,885 人	(延べ) 7,885 人		

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・障がい者自立支援協議会、団体ヒアリングにおいては、主に廃止を見据えた改正に対する懸念、生活に困窮する障がい者等への対応、代替事業の有無に関して等の意見があった。【福祉課】 ・令和3年度から子ども医療費の対象を拡大することとした。【保険医療課】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により一時期検診を中止した。また、感染症を気にして受診を控える傾向も見られたが、高齢者インフルエンザ予防接種の費用無料化により接種者が増加した。【健康推進課】
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) ・今後、高齢化に伴い障害者手帳の申請数は更に増加すると予想されるため、老齢年金が支給される65歳以上で新たに手帳を交付された方に対する手当の支給について見直す。【福祉課】 ・超重症化予防事業は、委託業者、専門医・薬剤師・栄養士等、幅広い職種の人に関わることもあり、事前の調整に時間を要することもあったが、事業の進行に伴い意思の疎通が図られた。【保険医療課】 ・受益者負担適正化のため、検診自己負担金を委託料の3割に近づくように見直しをした。【健康推進課】
------	--------	--

評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) ・障がい者自立支援協議会等に意見を求めるなどして、事業の見直しに向けた検討を進めることができた。今後定期的に見直しの議論を行う必要がある。【福祉課】 ・超重症化予防事業について、参加者の定員を20人としていたが、実際に参加の同意が得られた者は9人であった。対象者に、より興味を持ってもらえる案内の方法を検討する必要がある。【保険医療課】 ・急激な自己負担金の増額は、受診率、接種率の低下につながることも考えられるため、段階的に適正な額となるようにする。【健康推進課】
----	-------	--

費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 手当や自己負担の適正化、重症化に伴う医療費の増大を防ぐことで経常経費の縮減を図ることができる。
-------	------------------	--

今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) ・障害者手当の支給要件等の改正に向けて、条例改正等の準備を進める。【福祉課】 ・高齢者の人口増加に伴い、現在無料である70歳以上の検診料について、有料化することを令和5年度までに検討する。【健康推進課】
----	------------	--

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	「今後の方向性、改善点」にあるとおり、無料検診の自己負担の導入について検討を進めてください。 ・重症化予防事業などについては、交付金などを活用しつつ、事業効果の検証を行いながら実施してください。 ・市独自事業分の効果検証・分析し、見直し策を検討してください。 ・大きな医療費(重症化)を減らすために事前予防策の推進を図ってください。
------	--------------------	---

内部意見への回答		
----------	--	--